

4. 環境影響評価方法書からの変更内容の概要

4. 環境影響評価方法書からの変更内容の概要

環境影響評価方法書に対する市長意見(平成 26 年 3 月 11 日)及び仙台市環境影響審査会での審査内容等を踏まえ、環境影響評価方法書から変更した内容の概要を以下に示す。

4.1. 関係地域の変更

(1) 対象事業計画地の敷地面積の変更

ドクターヘリのヘポート及び格納庫が敷地南側に決定したことから、図 4.1-1に示すように、ドクターヘリ用の敷地面積の増加に伴い対象事業計画地の敷地面積が約 50,000 m²から 56,067 m²へ増加した。

(2) 関係地域の変更

(1)の対象事業計画地の敷地面積の変更に伴い、関係地域の範囲を変更した。変更前後の関係地域の町丁目を表 4.1-1及び図 4.1-2に示す。

また、変更前後の選定した環境影響評価項目に係る調査・予測地点図等を図 4.1-3～図 4.1-13に示す。変更したのは、対象事業計画地と予測地域(又は調査予測地域)である。

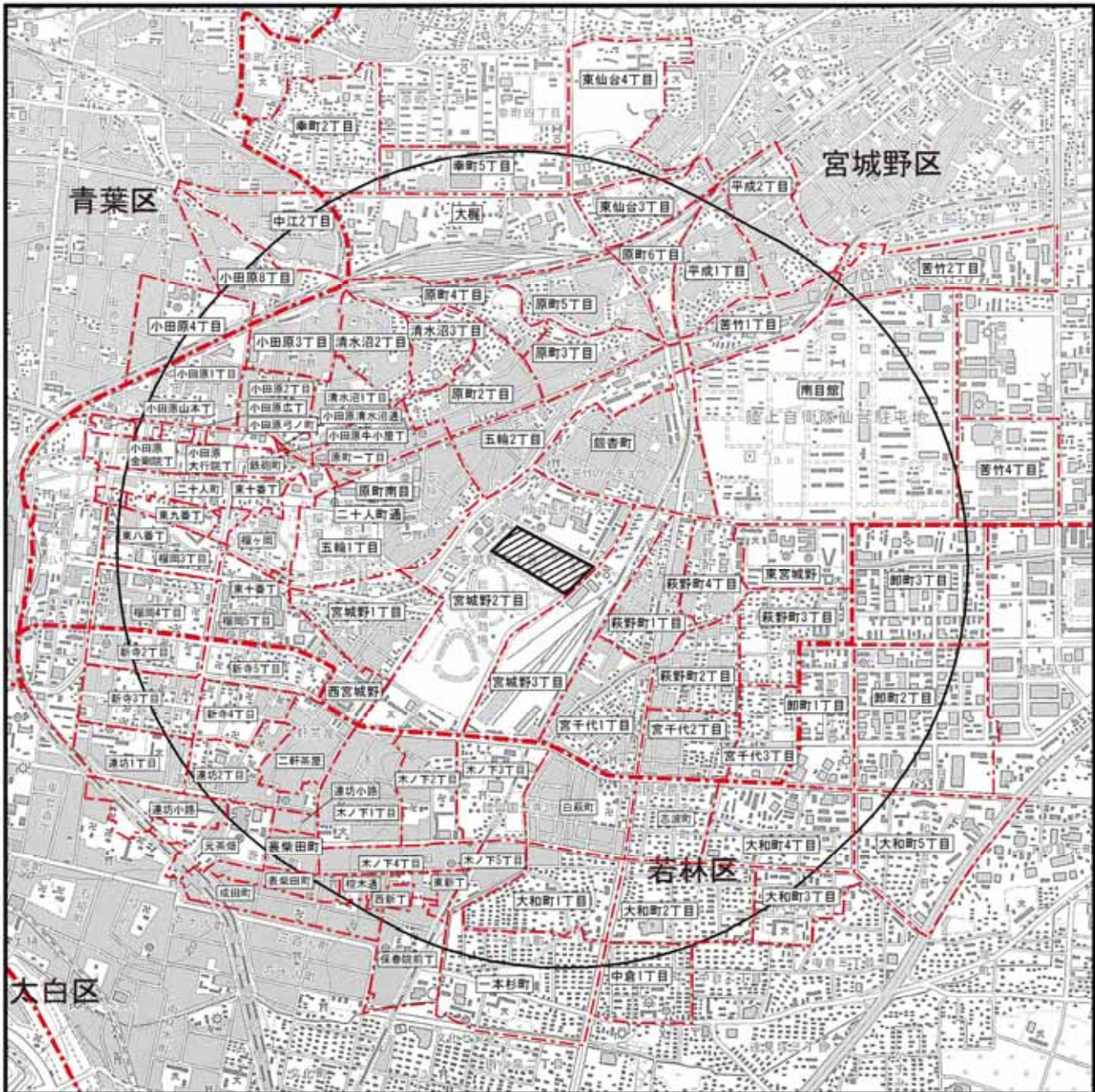


表 4.1-1-1 関係地域 【变更前】

区名	町丁目名	区名	町丁目名	区名	町丁目名
青葉区	小田原4丁目 小田原8丁目 中江2丁目	宮城野区	榴岡3丁目 榴岡4丁目 榴岡5丁目 東八番丁 東九番丁 東十番丁 二十人町 鉄砲町 小田原1丁目 小田原2丁目 小田原3丁目 小田原山本丁 小田原広丁 小田原大行院丁 小田原弓ノ町 小田原清水沼通 小田原牛小屋丁 小田原金剛院丁 榴ヶ岡 五輪1丁目 五輪2丁目 宮城野1丁目 宮城野2丁目 宮城野3丁目 清水沼1丁目 清水沼2丁目 清水沼3丁目 原町1丁目 原町2丁目 原町3丁目 原町4丁目 原町5丁目 原町6丁目 西宮城野 二十人町通 原町南目 幸町2丁目 幸町5丁目 東仙台3丁目 東仙台4丁目 大楯 平成1丁目 平成2丁目 苦竹1丁目 苦竹2丁目 苦竹4丁目 南目館 銀杏町 東宮城野 萩野町1丁目 萩野町2丁目 萩野町3丁目 萩野町4丁目 宮千代1丁目 宮千代2丁目 宮千代3丁目	若林区	新寺2丁目 新寺3丁目 新寺4丁目 新寺5丁目 連坊1丁目 連坊2丁目 連坊小路 元茶畑 木ノ下1丁目 木ノ下2丁目 木ノ下3丁目 木ノ下4丁目 木ノ下5丁目 裏柴田町 表柴田町 成田町 二軒茶屋 卸町1丁目 卸町2丁目 卸町3丁目 控木通 西新丁 東新丁 保春院前丁 白萩町 志波町 一本杉町 大和町1丁目 大和町2丁目 大和町3丁目 大和町4丁目 大和町5丁目 中倉1丁目

表 4.1-1-2 関係地域 【変更後】

区名	町丁目名	区名	町丁目名	区名	町丁目名
青葉区	小田原4丁目 小田原8丁目 中江2丁目	宮城野区	榴岡3丁目 榴岡4丁目 榴岡5丁目 東八番丁 東九番丁 東十番丁 二十人町 鉄砲町 小田原1丁目 小田原2丁目 小田原3丁目 小田原山本丁 小田原広丁 小田原大行院丁 小田原弓ノ町 小田原清水沼通 小田原牛小屋丁 小田原金剛院丁 榴ヶ岡 五輪1丁目 五輪2丁目 宮城野1丁目 宮城野2丁目 宮城野3丁目 清水沼1丁目 清水沼2丁目 清水沼3丁目 原町1丁目 原町2丁目 原町3丁目 原町4丁目 原町5丁目 原町6丁目 西宮城野 二十人町通 原町南目 幸町2丁目 幸町5丁目 東仙台3丁目 東仙台4丁目 大槻 平成1丁目 平成2丁目 苦竹1丁目 苦竹2丁目 苦竹4丁目 南目館 銀杏町 東宮城野 萩野町1丁目 萩野町2丁目 萩野町3丁目 萩野町4丁目 宮千代1丁目 宮千代2丁目 宮千代3丁目	若林区	新寺2丁目 新寺3丁目 新寺4丁目 新寺5丁目 連坊1丁目 連坊2丁目 連坊小路 元茶畑 木ノ下1丁目 木ノ下2丁目 木ノ下3丁目 木ノ下4丁目 木ノ下5丁目 裏柴田町 表柴田町 成田町 二軒茶屋 卸町1丁目 卸町2丁目 卸町3丁目 控木通 西新丁 東新丁 保春院前丁 白萩町 志波町 一本杉町 大和町1丁目 大和町2丁目 大和町3丁目 大和町4丁目 大和町5丁目 中倉1丁目 中倉2丁目



凡例





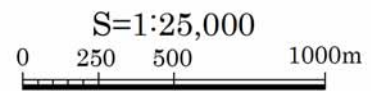
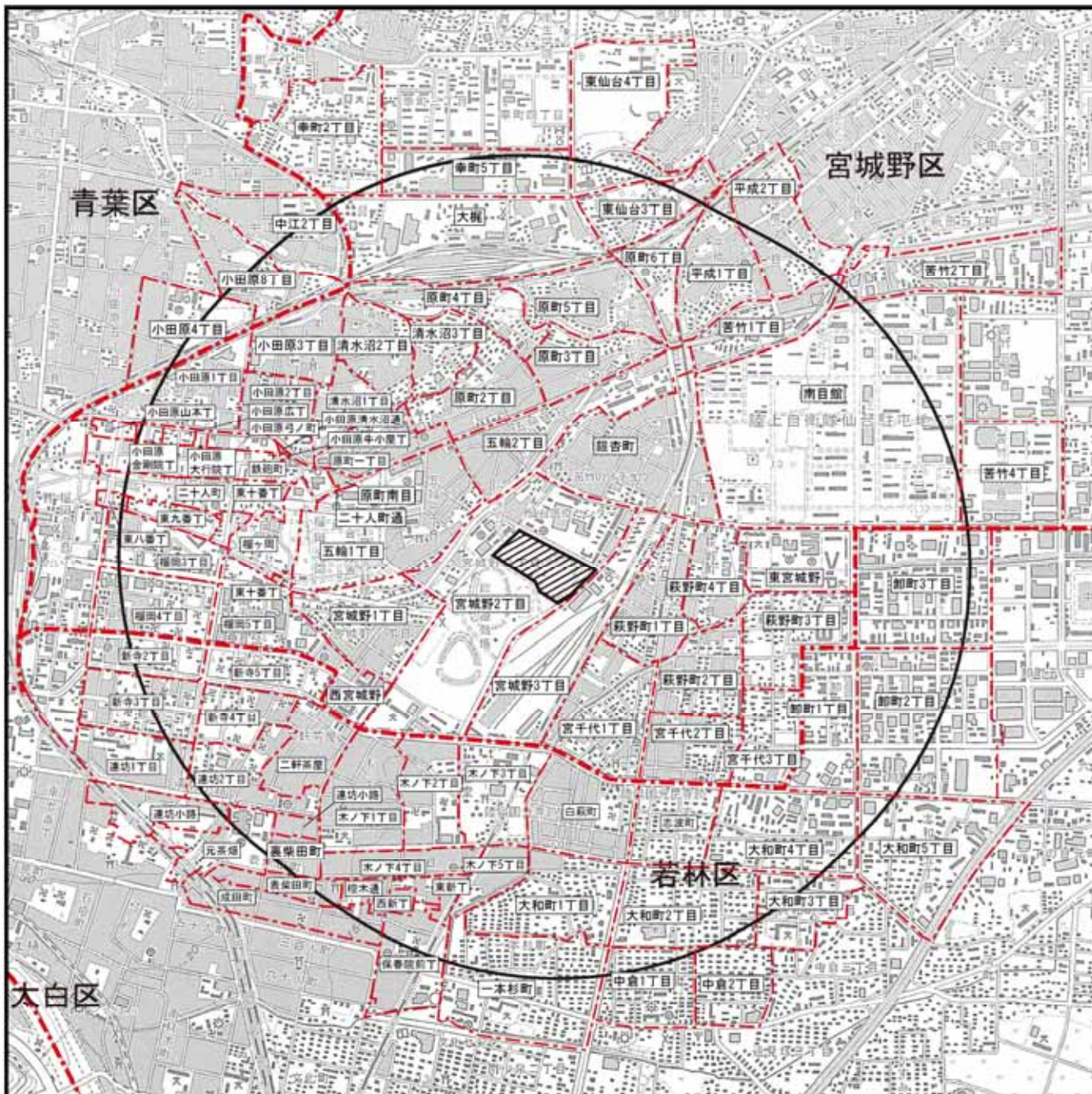
-  : 対象事業計画地
-  : 関係地域の範囲(対象事業計画地から1500mの範囲)
-  : 区境界
-  : 町丁目界

図 4.1-2-1 関係地域の範囲【変更前】





凡例





-  : 対象事業計画地
-  : 関係地域の範囲(対象事業計画地から1500mの範囲)
-  : 区境界
-  : 町丁目界





図 4.1-2-2 関係地域の範囲【変更後】



S=1:25,000
0 250 500 1000m




凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 気象台
-  : 一般環境大気測定局

予測地域

-  : 重機の稼働, 施設の稼働(対象事業計画地より500mの範囲)

予測地点

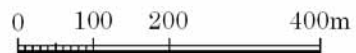
-  : 資材等運搬, 資材・製品・人等の運搬・輸送

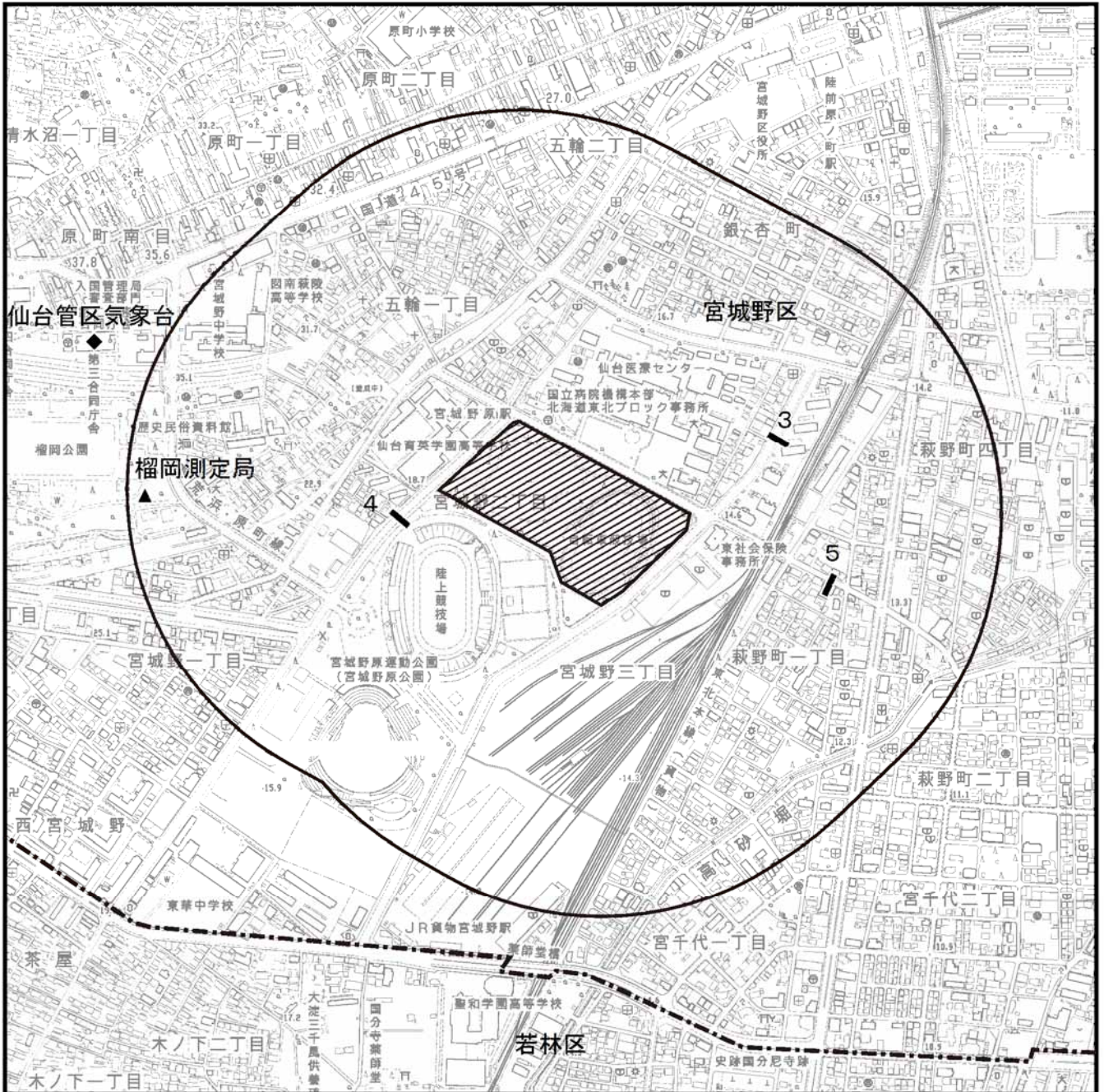
番号	予測地点
1	宮城野区五輪1丁目地内
2	宮城野区宮城野2丁目地内
3	宮城野区宮城野2丁目地内
4	宮城野区宮城野2丁目地内
5	宮城野区萩野町4丁目地内

図 4.1-3-1 大気質予測地点等位置図 【変更前】







S=1:10,000







凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 気象台
-  : 一般環境大気測定局

予測地域

-  : 重機の稼働, 施設の稼働(対象事業計画地より500mの範囲)

予測地点

-  : 資材等運搬, 資材・製品・人等の運搬・輸送

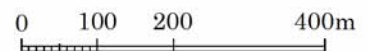
番号	予測地点
3	宮城野区宮城野2丁目地内
4	宮城野区宮城野2丁目地内
5	宮城野区萩野町4丁目地内

なお、予測地点の変更については別途記載
 (「4.3 その他変更」を参照)

図 4.1-3-2 大気質予測地点等位置図 【変更後】



S=1:10,000





凡例

: 対象事業計画地

: 区境界線

予測地域

: 重機の稼働, 施設の稼働
(対象事業計画地より200mの範囲)

予測地点

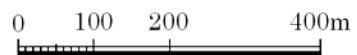
: 資材等運搬, 資材・製品・人等の運搬・輸送

番号	予測地点
1	宮城野区五輪1丁目地内
2	宮城野区宮城野2丁目地内
3	宮城野区宮城野2丁目地内
4	宮城野区宮城野2丁目地内
5	宮城野区萩野町4丁目地内

図 4.1-4-1 騒音・振動予測地点等位置図【変更前】





S=1:10,000






凡例

 : 対象事業計画地

 : 区境界線

予測地域

 : 重機の稼働, 施設の稼働
(対象事業計画地より200mの範囲)

予測地点

 : 資材等運搬, 資材・製品・人等の運搬・輸送

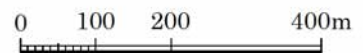
番号	予測地点
3	宮城野区宮城野2丁目地内
4	宮城野区宮城野2丁目地内
5	宮城野区萩野町4丁目地内

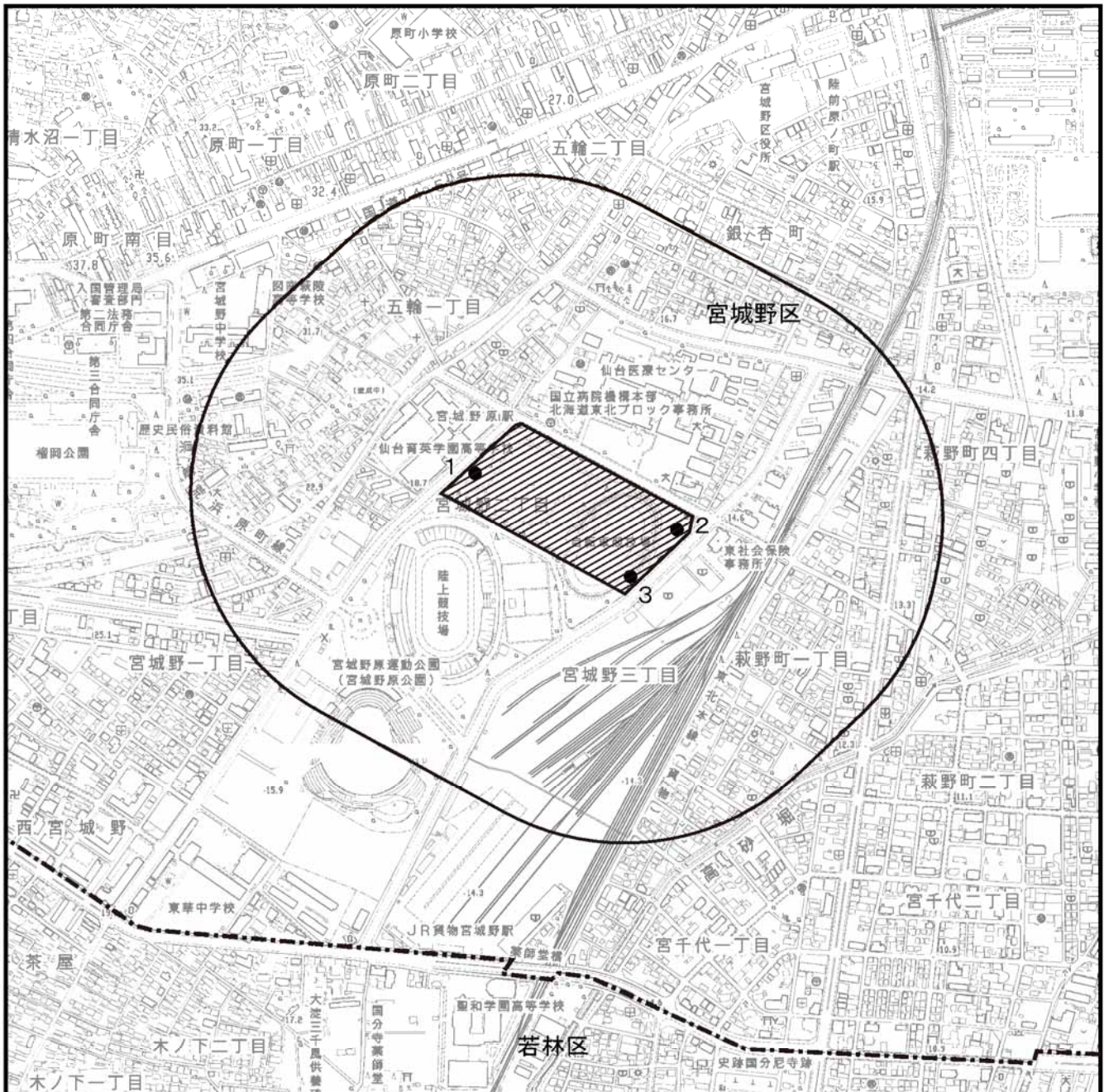
なお、予測地点の変更については別途記載
(「4.3 その他変更」を参照)

図 4.1-4-2 騒音・振動予測地点等位置図【変更後】



S=1:10,000





凡例





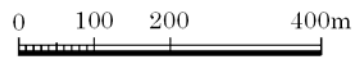
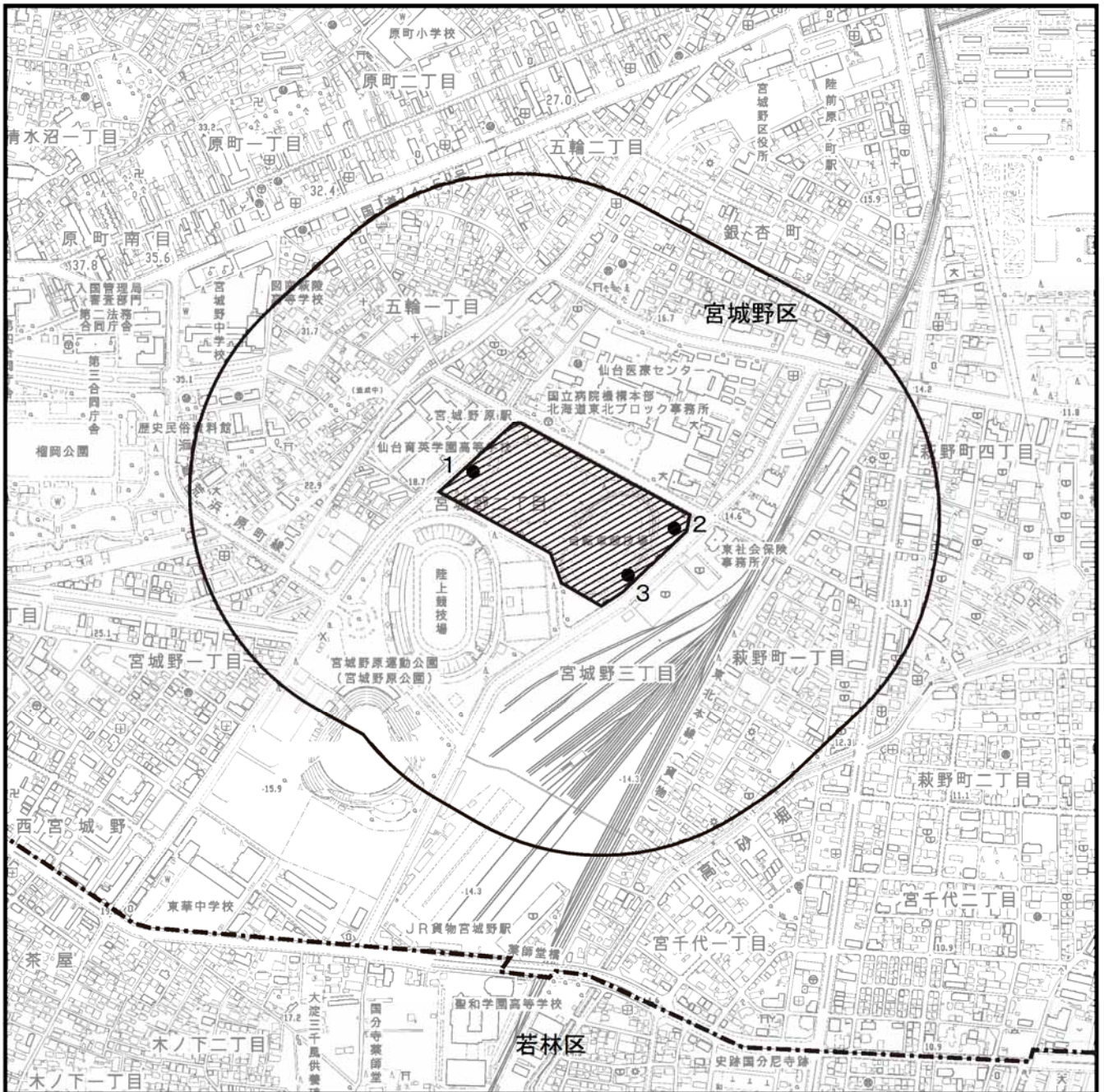
-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より400mの範囲)
-  : 調査地点(観測井)

図 4.1-5-1 地下水調査・予測地点位置図【変更前】



S=1:10,000





凡例





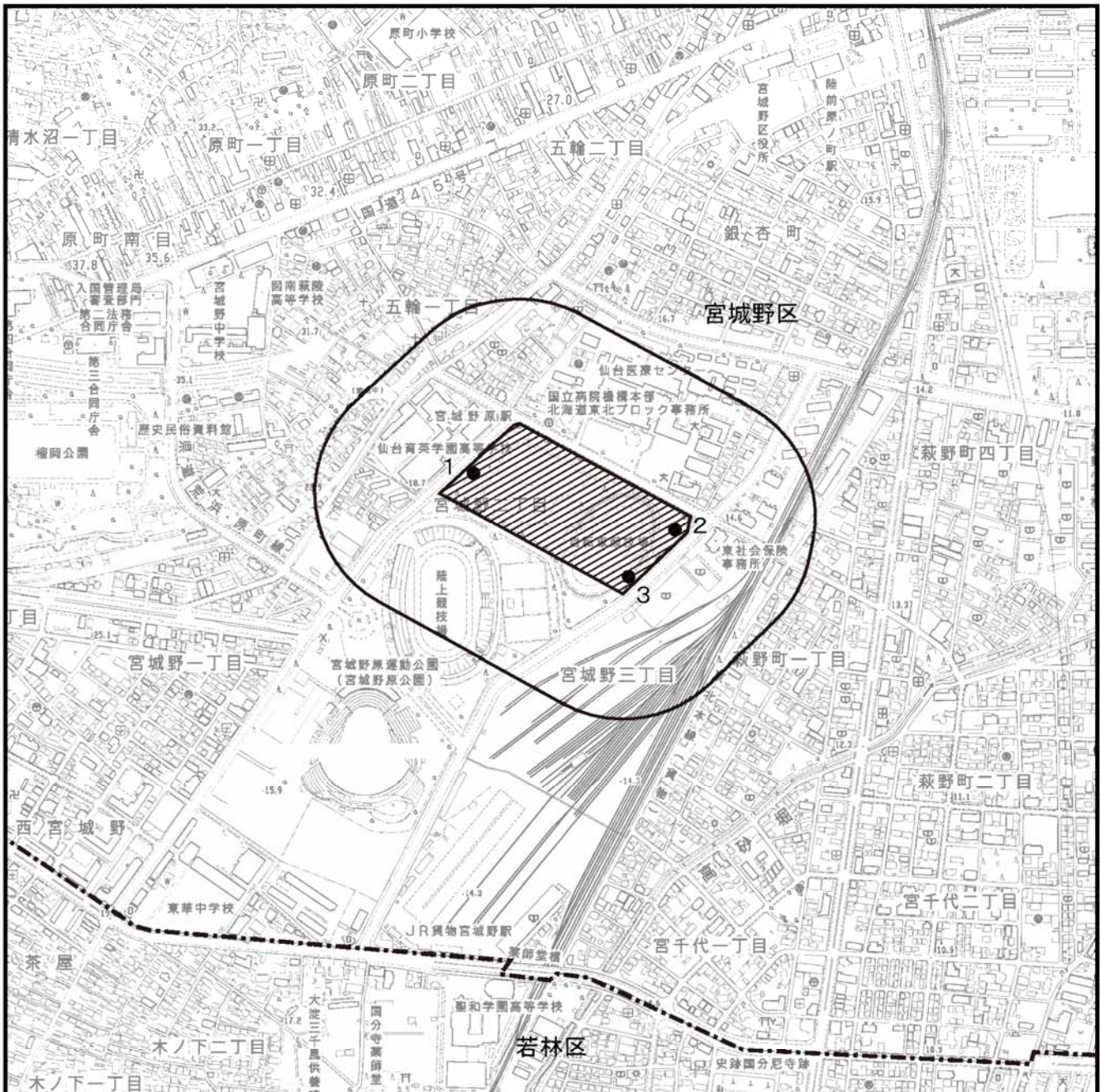
-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より400mの範囲)
-  : 調査地点(観測井)

図 4.1-5-2 地下水調査・予測地点位置図【変更後】



S=1:10,000

0 100 200 400m



凡例





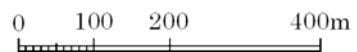
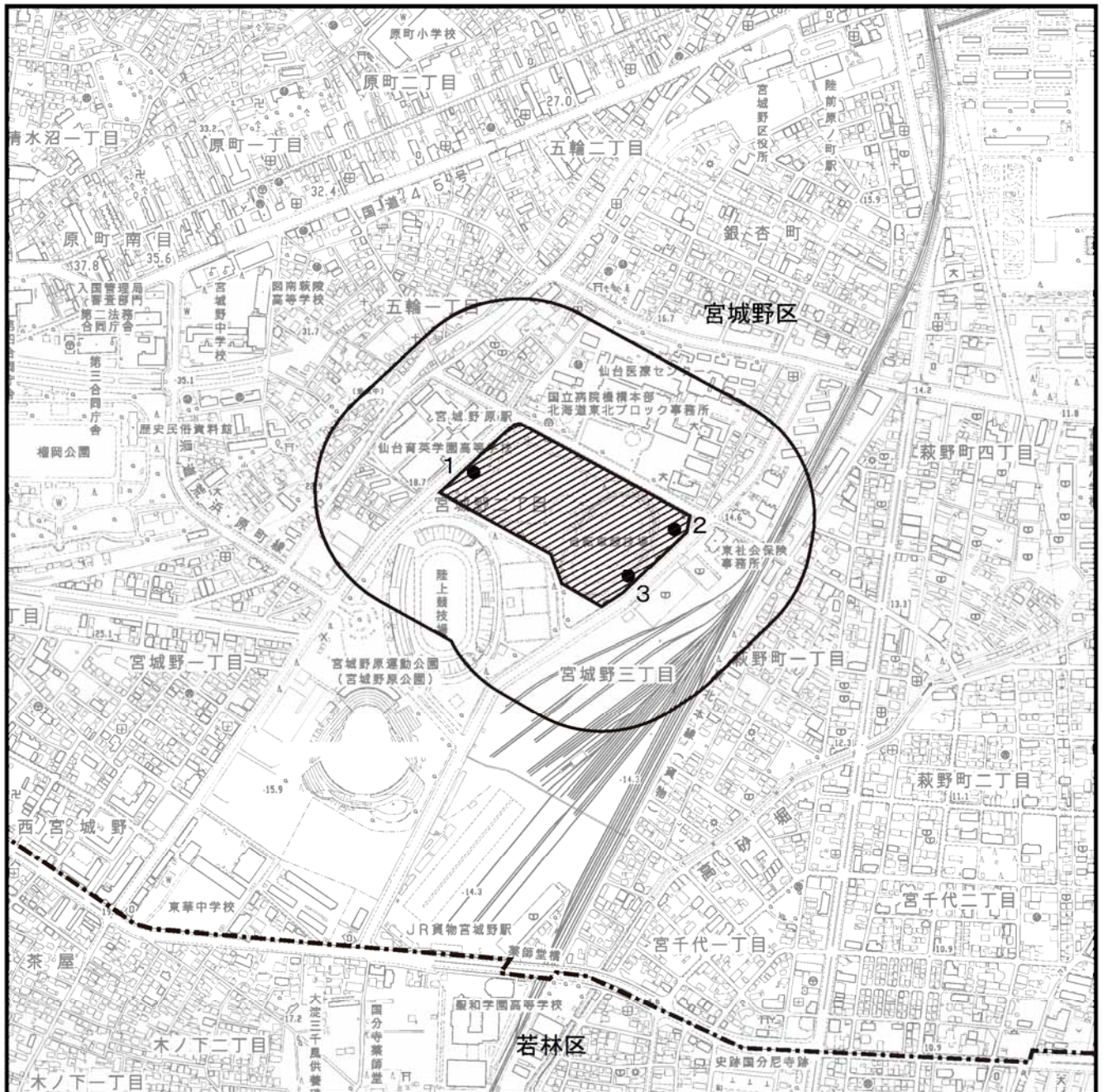
-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より200mの範囲)
-  : 調査地点

図 4.1-6-1 地形・地質(土地の安定性) 調査・予測地点等位置図 【変更前】



S=1:10,000





凡例





-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より200mの範囲)
-  : 調査地点

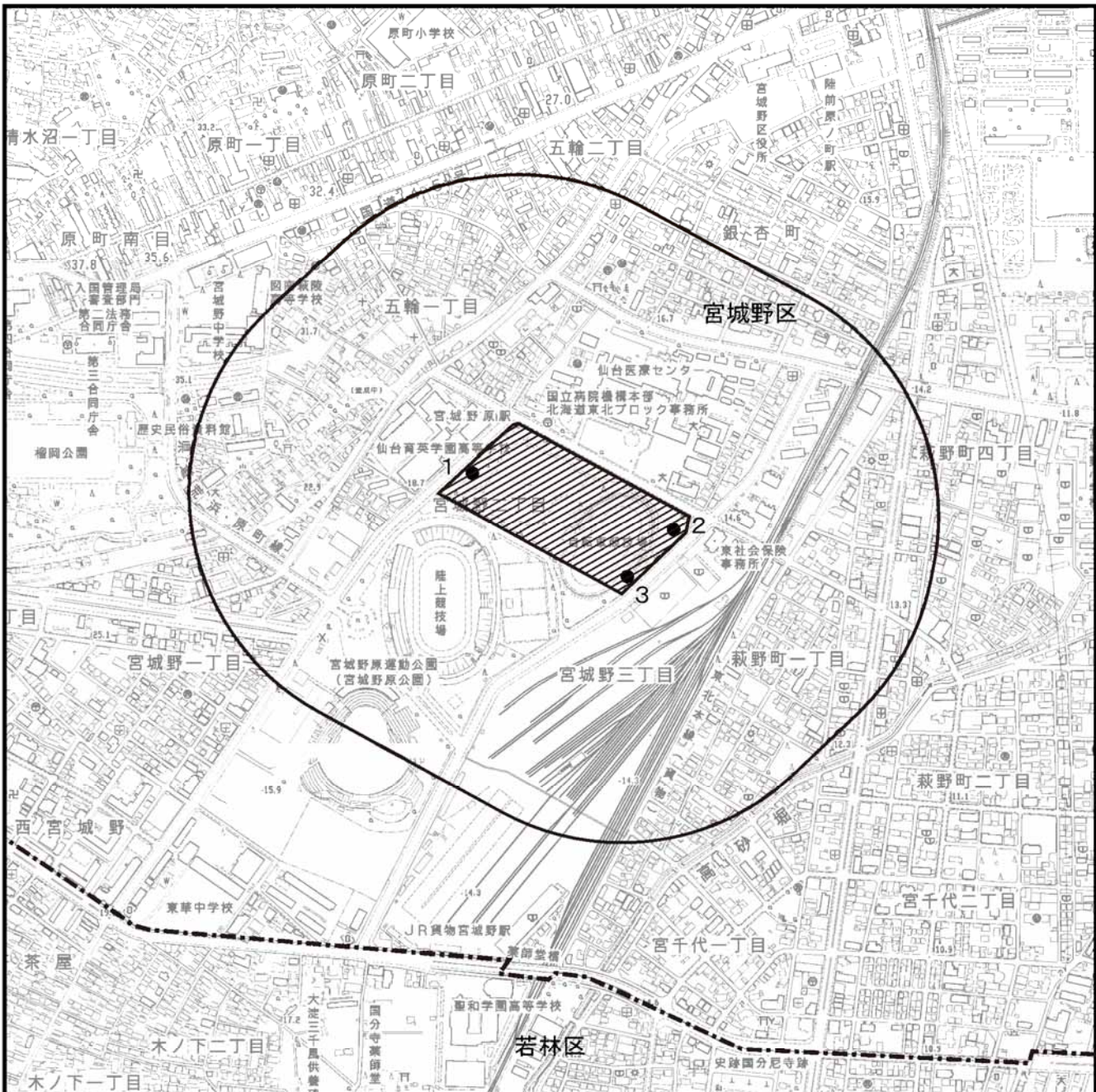
図 4.1-6-2

地形・地質(土地の安定性)
調査・予測地点等位置図 【変更後】



S=1:10,000

0 100 200 400m



凡例





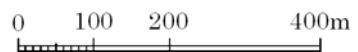
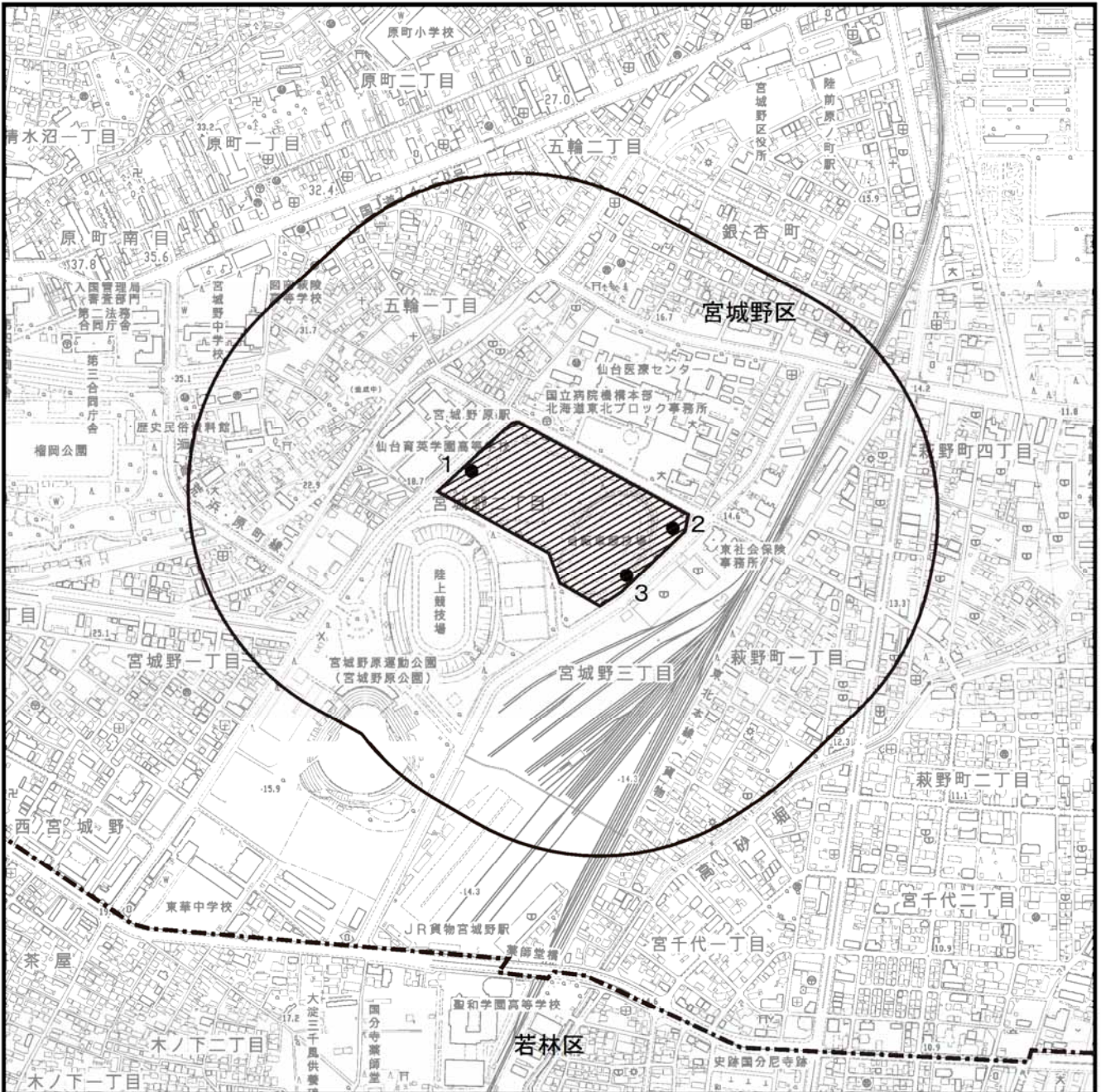
-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より400mの範囲)
-  : 調査地点

図 4.1-7-1 地盤沈下調査・予測地点等位置図
【変更前】



S=1:10,000





凡 例





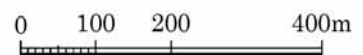
-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より400mの範囲)
-  : 調査地点

図 4.1-7-2 地盤沈下調査・予測地点等位置図
【変更後】



S=1:10,000





凡例




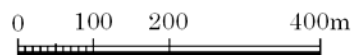
-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より100mの範囲)

図 4.1-8-1

電波障害調査・予測地点等位置図
【変更前】



S=1:10,000





凡例




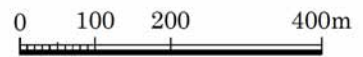
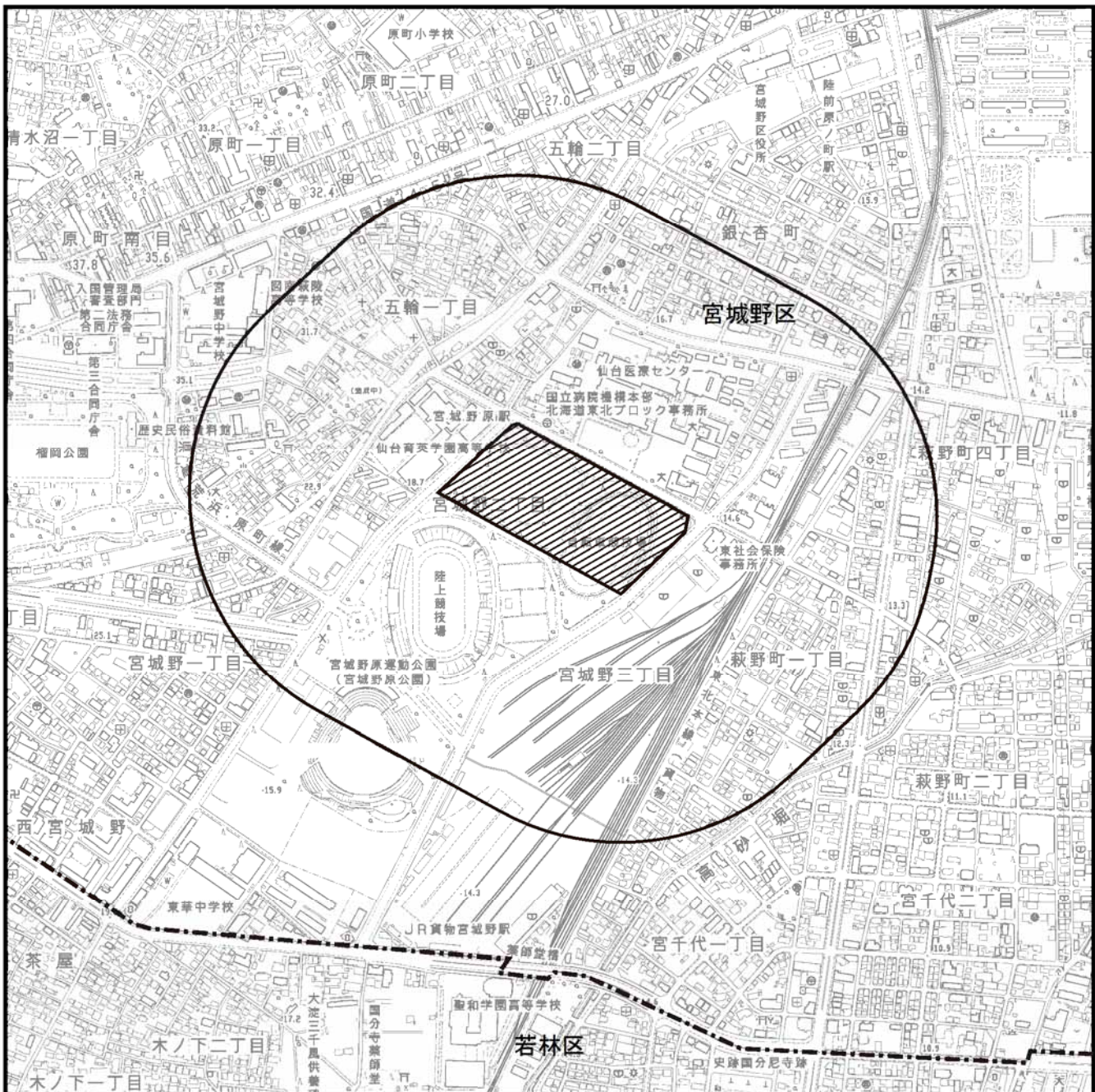
-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より100mの範囲)

図 4.1-8-2 電波障害予測範囲位置図
【変更後】






S=1:10,000





凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域※(対象事業計画地より400mの範囲)

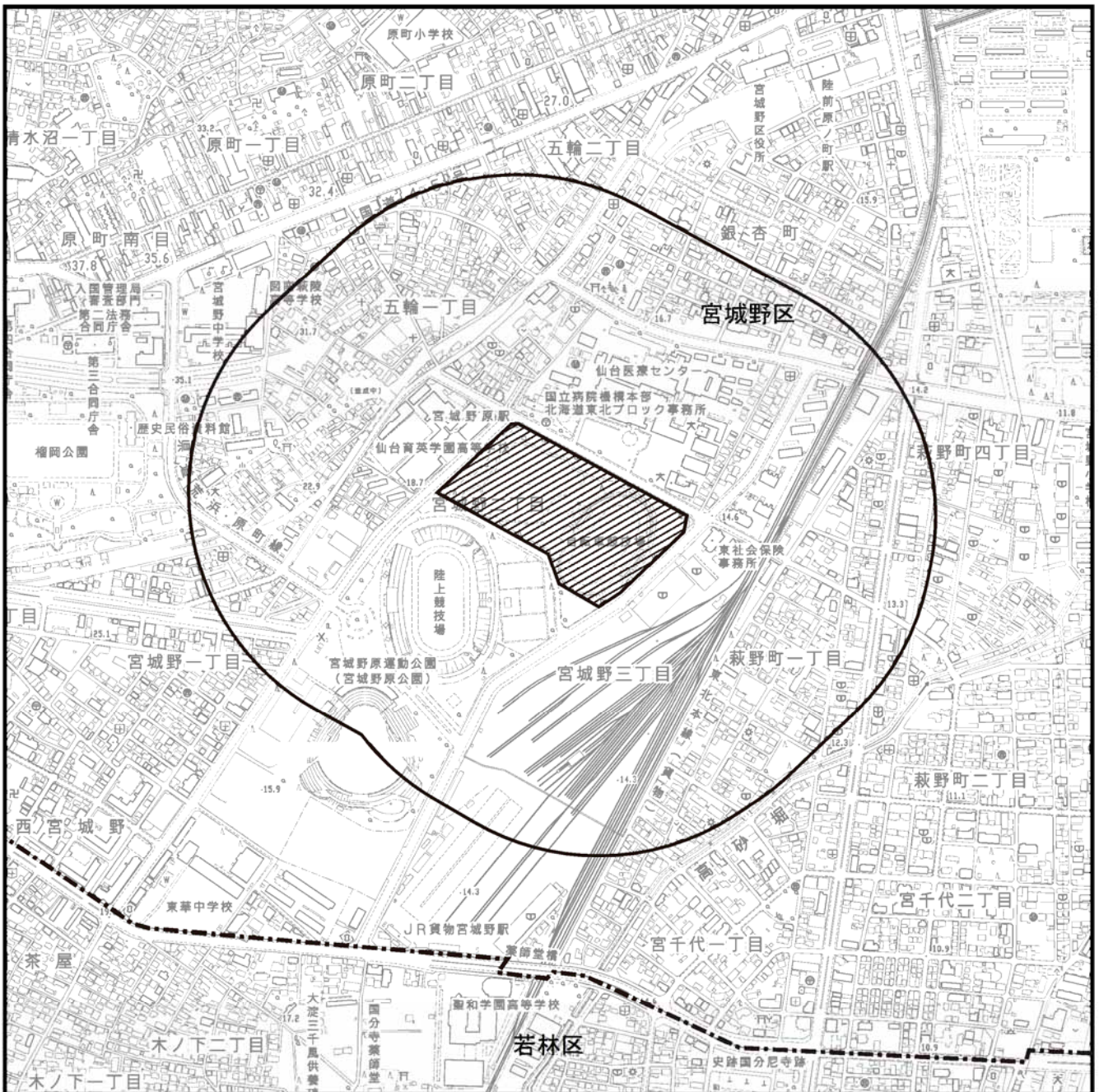
※ 冬至日に日影が生じるおそれのある範囲とする。

図 4.1-9-1 日照障害調査・予測地点等位置図
【変更前】






S=1:10,000

0 100 200 400m

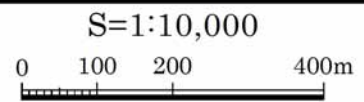


凡 例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域※(対象事業計画地より400mの範囲)

※ 冬至日に日影が生じるおそれのある範囲とする。

図 4.1-9-2 日照障害調査・予測地点等位置図
【変更後】





凡例




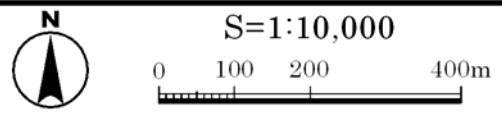
-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より150mの範囲)

図 4.1-10-1 風害調査・予測地点等位置図
【変更前】





凡例




-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より150mの範囲)

図 4.1-10-2 風害調査・予測地点等位置図
【変更後】






S=1:10,000

0 100 200 400m

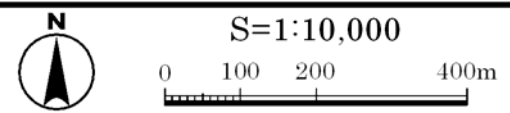


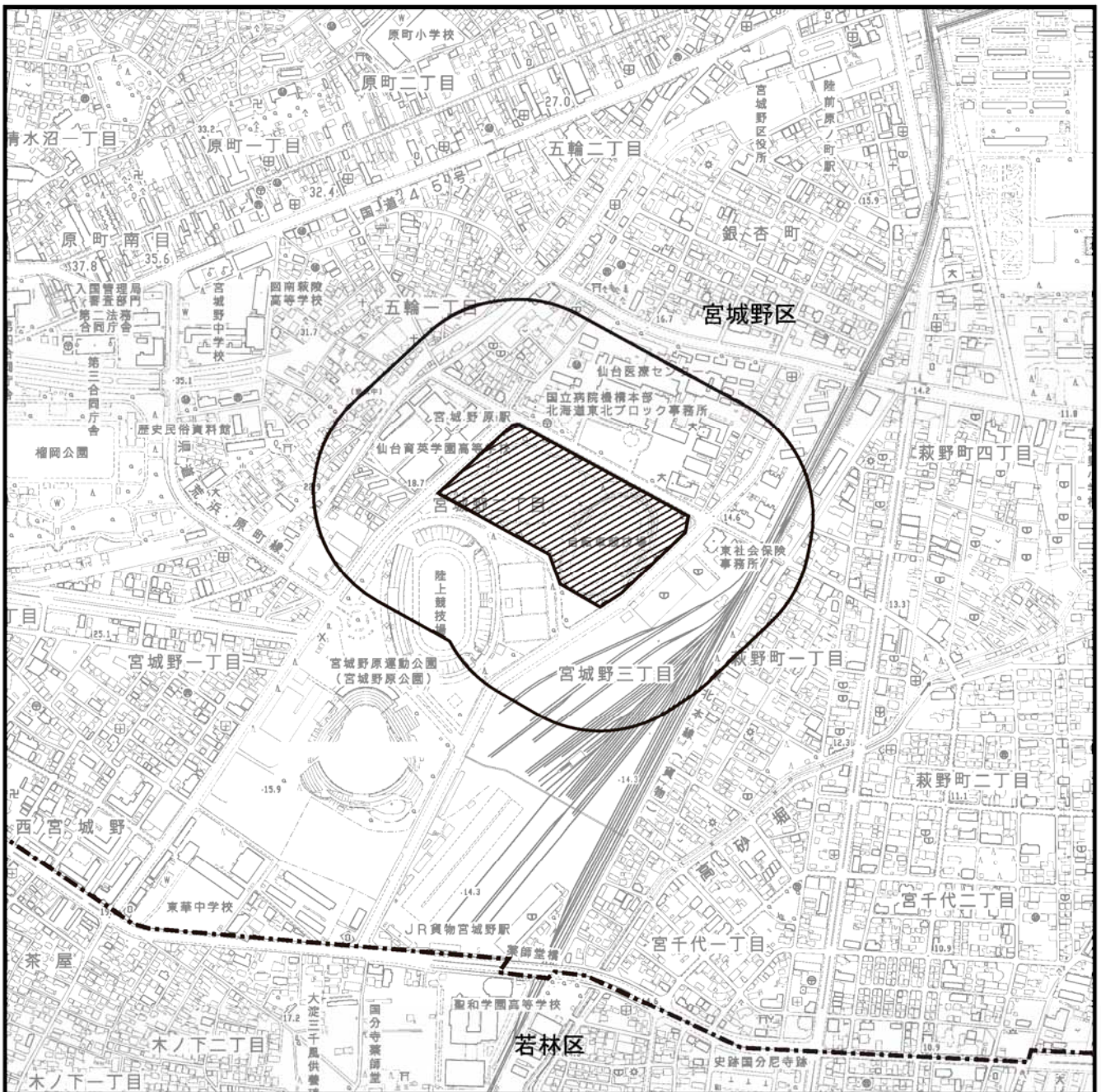
凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より200mの範囲)




※ 調査地点は対象事業計画地である。

図 4.1-11-1 植物，動物調査・予測地点等位置図
【変更前】





凡 例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より200mの範囲)

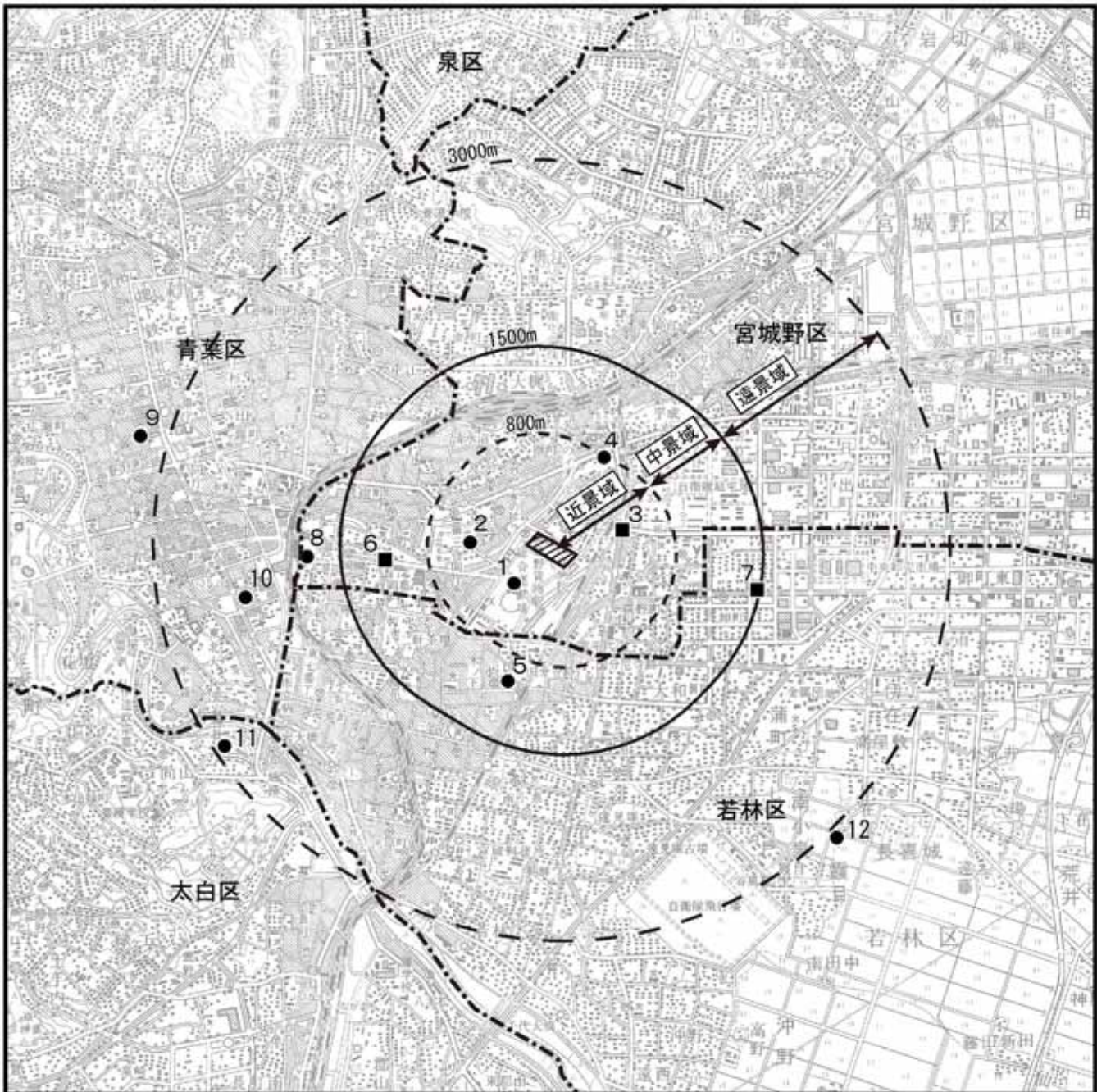
※ 調査地点は対象事業計画地である。

図 4.1-11-2 植物，動物調査・予測地点等位置図
【変更後】





S=1:10,000


0 100 200 400m



凡例

 : 対象事業計画地

 : 区境界線

 : 調査・予測地域
(対象事業計画地より1500m: 中景域)

● : 調査地点(景観資源等分布等)

■ : 調査地点(周辺道路等)

調査地点

1 : 宮城野原公園

2 : 榴岡公園(旧歩兵第4連隊兵舎)

3 : 銀杏町

4 : 宮城野区役所

5 : 国分寺跡

6 : 宮城野通

7 : 卸町

8 : 仙台駅東口

9 : 宮城県庁

10 : SS30

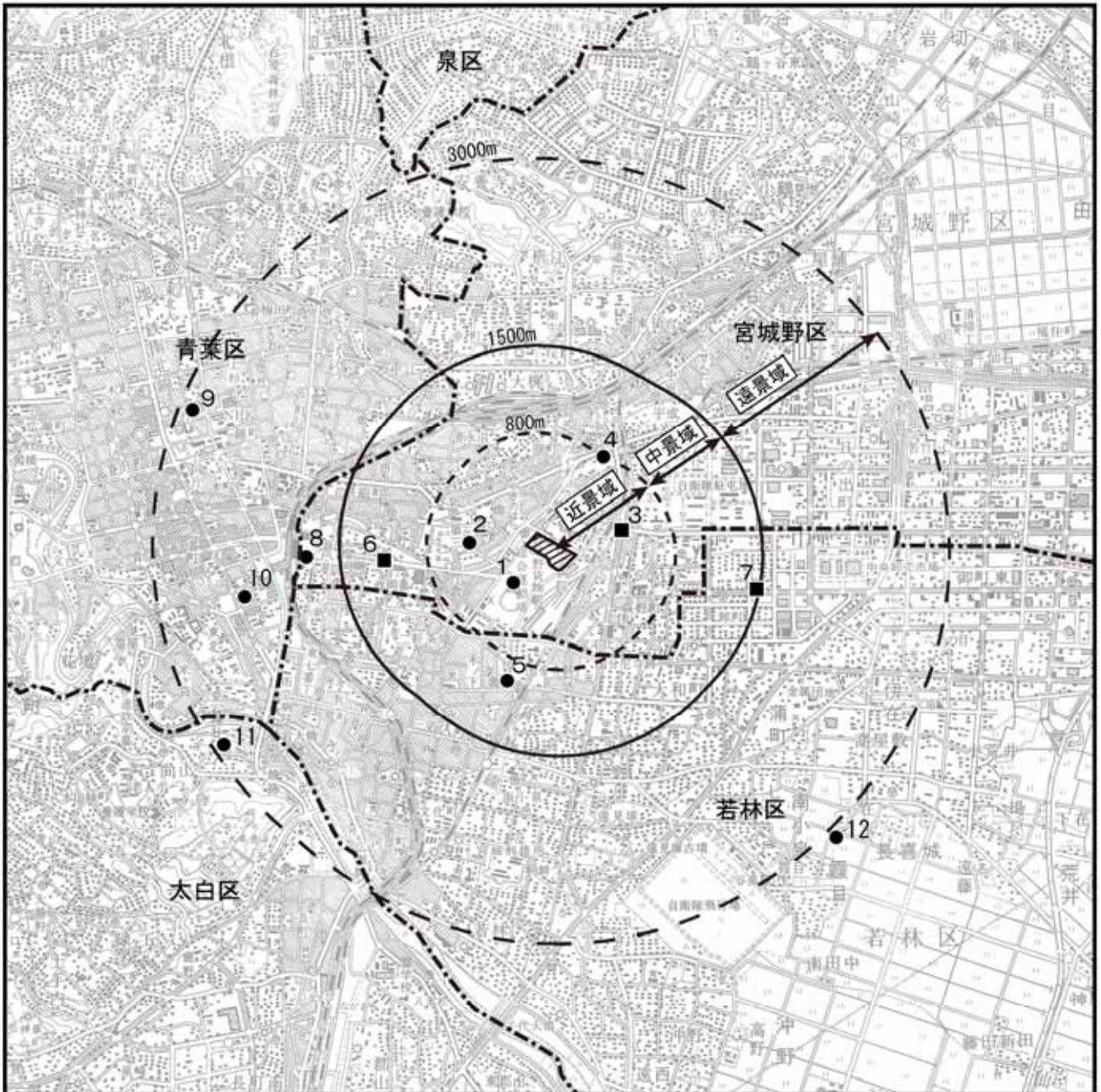
11 : 愛宕神社

12 : 長喜城







図 4.1-12-1 景観調査・予測地点等位置図
【変更前】



S=1:50,000
0 500 1000 2000m



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査地点(景観資源等分布等)
-  : 調査地点(周辺道路等)
-  : 調査地点(景観資源等分布等)
-  : 調査地点(周辺道路等)

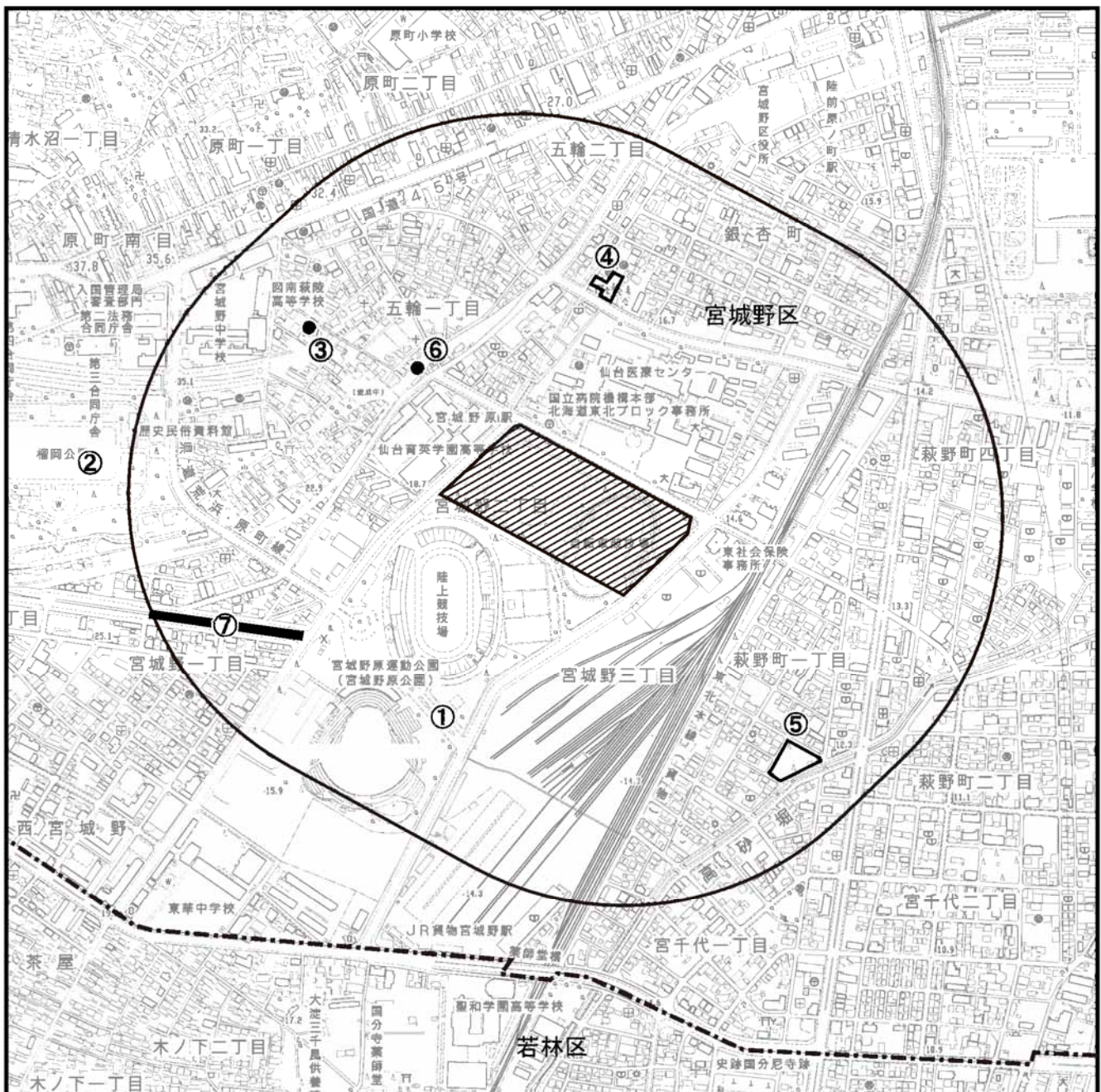
調査地点

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1 : 宮城野原公園 | 7 : 卸町 |
| 2 : 榴岡公園(旧歩兵第4連隊兵舎) | 8 : 仙台駅東口 |
| 3 : 銀杏町 | 9 : 宮城県庁 |
| 4 : 宮城野区役所 | 10 : SS30 |
| 5 : 国分寺跡 | 11 : 愛宕神社 |
| 6 : 宮城野通 | 12 : 長喜城 |




図 4.1-12-2 景観調査・予測地点等位置図
【変更後】



S=1:50,000
0 500 1000 2000m



凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より500mの範囲)

調査・予測地点

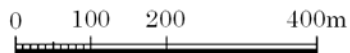
- | | |
|----------------------|-------------|
| ① : 宮城野原公園 | ⑤ : 南宮城野公園 |
| ② : 榴岡公園(旧歩兵第4連隊兵舎) | ⑥ : 五輪一丁目公園 |
| ③ : 五輪ちびっこ広場 | ⑦ : 宮城野通 |
| ④ : 宮城野八幡神社(苦竹のイチョウ) | |

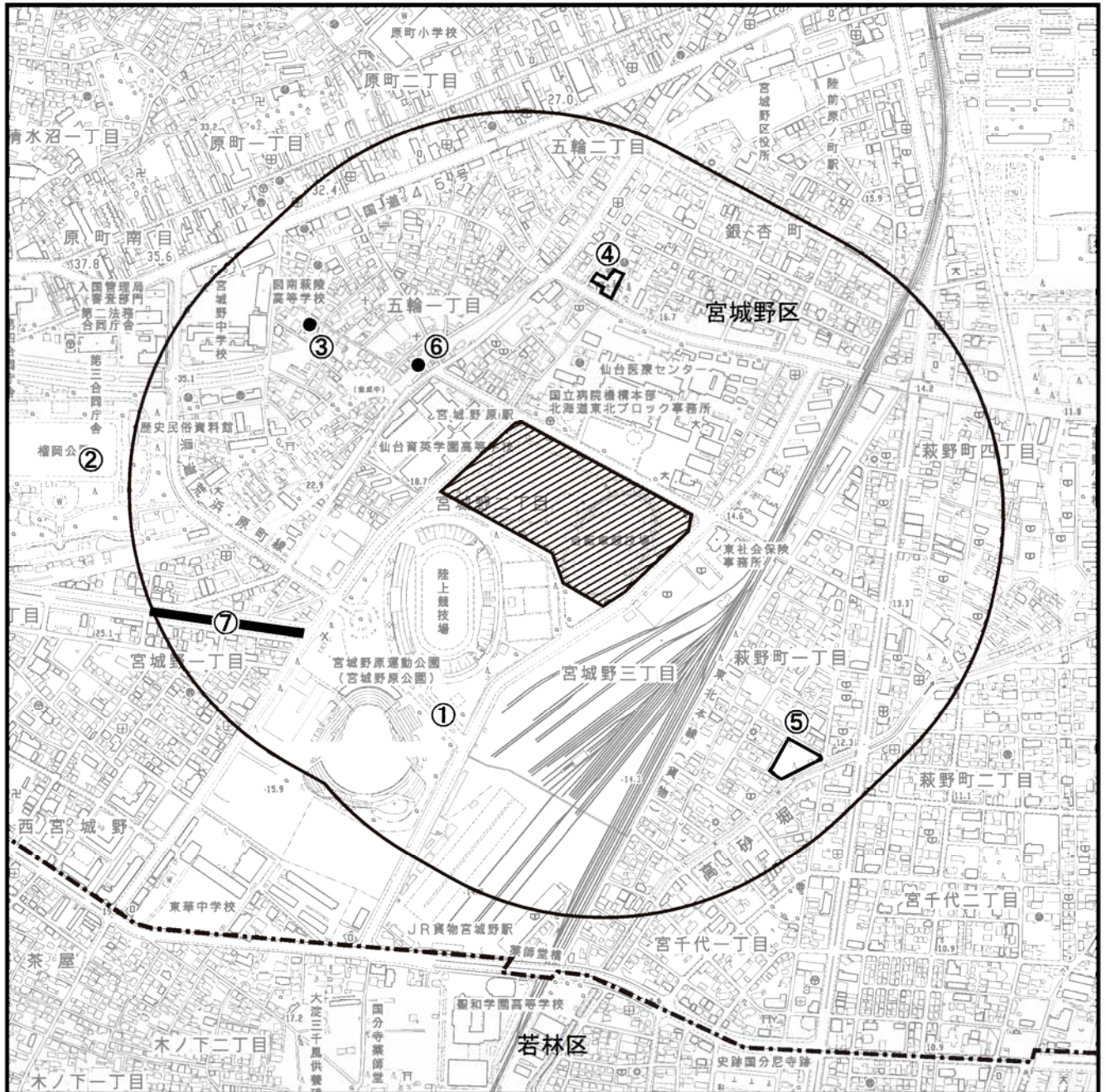
図 4.1-13-1

人と自然との触れ合いの場
調査・予測地点等位置図【変更前】






S=1:10,000





凡例

-  : 対象事業計画地
-  : 区境界線
-  : 調査・予測地域(対象事業計画地より500mの範囲)

調査・予測地点

- | | |
|----------------------|-------------|
| ① : 宮城野原公園 | ⑤ : 南宮城野公園 |
| ② : 榴岡公園(旧歩兵第4連隊兵舎) | ⑥ : 五輪一丁目公園 |
| ③ : 五輪ちびっこ広場 | ⑦ : 宮城野通 |
| ④ : 宮城野八幡神社(苦竹のイチョウ) | |

図 4.1-13-2 人と自然との触れ合いの場
調査・予測地点等位置図【変更後】



S=1:10,000

0 100 200 400m

4.2. 環境影響評価項目の選定の変更

環境影響評価項目の選定について、以下の通り変更した。環境影響評価方法書作成時における環境影響評価項目の選定は表 4.2-1、準備書作成時における環境影響評価項目の選定は表 4.2-2に示すとおりである。

(1) 環境影響要素の区分「大気質(有害物質)」の変更

供用後の「有害物質の使用」は、方法書段階では配慮項目としていた。周辺に影響を及ぼさないよう空調等による適正な処理を行うが、医療活動により薬品等を使用するため、簡略化項目に変更した。

(2) 環境影響要素の区分「大気質その他(感染性)」の変更

供用後の「施設の稼動(病院)」は、方法書段階では配慮項目としていた。周辺に影響を及ぼさないよう空調等による適切な処理を行うが、医療活動により感染性物質を扱うことから、簡略化項目に変更した。

(3) 環境影響要素の区分「騒音」の変更

供用後の「施設の稼動(ヘリポート)」は、方法書段階では配慮項目としていた。ヘリコプターの飛行回数は限定的であるが、騒音が発生することから、簡略化項目に変更した。

(4) 環境影響要素の区分「低周波音」の変更

供用後の「施設の稼動(ヘリポート)」は、方法書段階では配慮項目としていた。ヘリコプターの飛行回数は限定的であるが、低周波音が発生することから、簡略化項目に変更した。

(5) 環境影響要素の区分「水環境(有害物質)」の変更

供用後の「有害物質の使用」は、方法書段階では配慮項目としていた。周辺に影響を及ぼさないよう高濃度の廃液は産業廃棄物として適正な処理を行い、有害物質を含む廃液は薬品等による適切な処理を行うが、医療活動により有害物質を扱うことから、簡略化項目に変更した。

(6) 環境影響要素の区分「水環境(その他感染性)」の変更

供用後の「施設の稼動(病院)」は、方法書段階では配慮項目としていた。周辺に影響を及ぼさないよう感染病棟からの排水は薬品等による適正な処理を行うが、医療活動として感染性物質を扱うことから、簡略化項目に変更した。

(7) 環境影響要素の区分「水環境その他(水循環)」の追加

存在の「工作物等の出現」は、緑化計画等により適切に配慮するが、事業により地表面被覆が変化することから、簡略化項目として選定した。

(8) 環境影響要素の区分「温室効果ガス等(二酸化炭素)」の追加

工事中の「建築物等の建築」は、工事中における建築物の建築に伴う二酸化炭素の発生が予想されることから、環境影響評価項目として選定した。

(9) 環境影響要素の区分「温室効果ガス等(その他の温室効果ガス)」の追加

工事中の「資材等の運搬」・「重機の稼働」、供用の「施設の稼働(ヘリポート)」・「施設の稼働(駐車場)」・「資材・製品・人等の運搬・輸送」は、工事中における資材等の運搬・重機の稼働、供用後の駐車場及びヘリポートの稼働、供用後の緊急患者輸送・来院・通勤・業務関連交通の走行に伴うその他の温室効果ガスの発生が予想されることから、環境影響評価項目として選定した。

(10) 環境影響要素の区分「温室効果ガス等(オゾン層破壊物質使用)」の追加

供用後の「施設の稼働(病院)」は、適正に管理・処理の徹底を図るものの、病院施設においてオゾン層破壊物質が含まれる機器等を使用する可能性があることから、配慮項目として選定した。

表 4.2-1 環境影響評価項目の選定(方法書作成時)

	環境影響要因の区分		工事による影響					存在による影響				供用による影響									
			資材等の運搬	重機の稼働	切土・盛土・築破・掘削等	建築物等の建築	工事に伴う排水	変更後の地形	樹木伐採後の状態	変更後の河川・湖沼	工作物等の出現	その他	自動車・鉄道等の走行	施設の稼働(ヘリポート)	施設の稼働(駐車場)	施設の稼働(病院)	人の居住・利用	有害物質の使用	農業・肥料の使用	資材・製品・人等の運搬・輸送	
環境影響要素の区分 環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査・予測及び評価されるべき項目	大気環境	大気質	二酸化窒素																		
			二酸化いおう																		
			浮遊粒子状物質																		
			粉じん																		
			有害物質																		
			その他(感染性)																		
		騒音	騒音																		
		振動	振動																		
		低周波音	低周波音																		
		悪臭	悪臭																		
	その他																				
	水環境	水質	水の汚れ																		
			水の濁り																		
			富栄養化																		
			溶存酸素																		
			有害物質																		
			水温																		
		その他(感染性)																			
		底質	底質																		
		地下水汚染	地下水汚染																		
水象		水源																			
	河川流・湖沼																				
	地下水・湧水																				
	海域																				
水辺環境																					
その他																					
土壌環境	地形・地質	現況地形																			
		注目すべき地形																			
		土地の安定性																			
	地盤沈下	地盤沈下																			
	土壌汚染	土壌汚染																			
その他																					
その他の環境	電波障害	電波障害																			
	日照障害	日照障害																			
	風害	風害																			
	その他																				
生物の多様性の確保及び自然的環境の体系的保全を旨として調査・予測及び評価されるべき項目	植物	植物相及び注目すべき種																			
		植生及び注目すべき群落																			
		樹木・樹林地等(緑の量)																			
		森林等の環境保全機能																			
	動物	動物相及び注目すべき種(鳥類)																			
注目すべき生息地																					
生態系	地域を特徴づける生態系																				
人と自然との豊かな触れ合いの確保及び歴史的、文化的遺産への配慮を旨として予測及び評価されるべき項目	景観	自然的景観資源																			
		文化的景観資源																			
		眺望																			
自然との触れ合いの場	自然との触れ合いの場																				
文化財	指定文化財																				
環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な都市の構築及び地球環境保全への貢献を旨として予測及び評価されるべき項目	廃棄物等	廃棄物																			
		残土																			
		水利用																			
		その他(感染性)																			
	温室効果ガス等	二酸化炭素																			
		その他の温室効果ガス																			
オゾン層破壊物質																					
熱帯材使用																					
その他																					

○ : 選定項目 □ : 簡略化項目 △ : 配慮項目を示す

表 4.2-2 環境影響評価項目の選定(準備書作成時)

環境影響要素の区分	環境影響要因の区分			工事による影響			存在による影響			供用による影響													
	大気環境	水環境	土壌環境	資材等の運搬	重機の稼働	切土・盛土・築破・掘削等	建築物等の建築	工事に伴う排水	改変後の地形	樹木伐採後の状態	改変後の河川・湖沼	工作物等の出現	その他	自動車・鉄道等の走行	施設の稼働(ヘリポート)	施設の稼働(駐車場)	施設の稼働(病院)	人の居住・利用	有害物質の使用	農業・肥料の使用	資材・製品・人等の運搬・輸送		
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき項目	大気環境	大気質	二酸化窒素																				
			二酸化いおう																				
			浮遊粒子状物質																				
			粉じん																				
			有害物質																				
			その他(感染性)																				
			騒音	騒音																			
	振動	振動																					
	低周波音	低周波音																					
	悪臭	悪臭																					
	その他																						
	水環境	水質	水の汚れ																				
			水の濁り																				
			富栄養化																				
			溶存酸素																				
			有害物質																				
			水温																				
		その他(感染性)																					
		底質	底質																				
		地下水汚染	地下水汚染																				
水象		水源																					
	河川流・湖沼																						
	地下水・湧水																						
	海域																						
水辺環境																							
その他	水循環																						
土壌環境	地形・地質	現況地形																					
		注目すべき地形																					
		土地の安定性																					
	地盤沈下	地盤沈下																					
	土壌汚染	土壌汚染																					
その他																							
その他の環境	電波障害	電波障害																					
	日照障害	日照障害																					
	風害	風害																					
	その他																						
生物の多様性の確保及び自然的環境の体系的保全を旨として調査、予測及び評価されるべき項目	植物	植物相及び注目すべき種																					
		植生及び注目すべき群落																					
	動物	動物相及び注目すべき種(鳥類)																					
生態系	注目すべき生息地																						
地域を特徴づける生態系																							
人と自然との豊かな触れ合いの確保及び歴史的、文化的所産への配慮を旨として予測及び評価されるべき項目	景観	自然的景観資源																					
	文化的景観資源																						
眺望																							
自然との触れ合いの場	自然との触れ合いの場																						
文化財	指定文化財																						
環境への負荷が少ない持続的な発展が可能な都市の構築及び地球環境保全への貢献を旨として予測及び評価されるべき項目	廃棄物等	廃棄物																					
		残土																					
水利用																							
その他(感染性)																							
温室効果ガス等	温室効果ガス等	二酸化炭素																					
		その他の温室効果ガス																					
		オゾン層破壊物質																					
		熱帯材使用																					
その他																							

: 選定項目
 : 簡略化項目
 : 配慮項目を示す
 : 変更する環境影響要素の区分

4.3. その他の変更

(1) 大気質，騒音・振動における予測地点の変更

工事用車両及び施設関連車両の通行ルートは，方法書段階では，元寺小路福室線を走行するルートを想定していたが，現段階で，元寺小路福室線を走行することが不確定であるため，準備書においては図 4.3-1に示すルートとし，予測地点は表 4.3-1に示す内容に変更した。

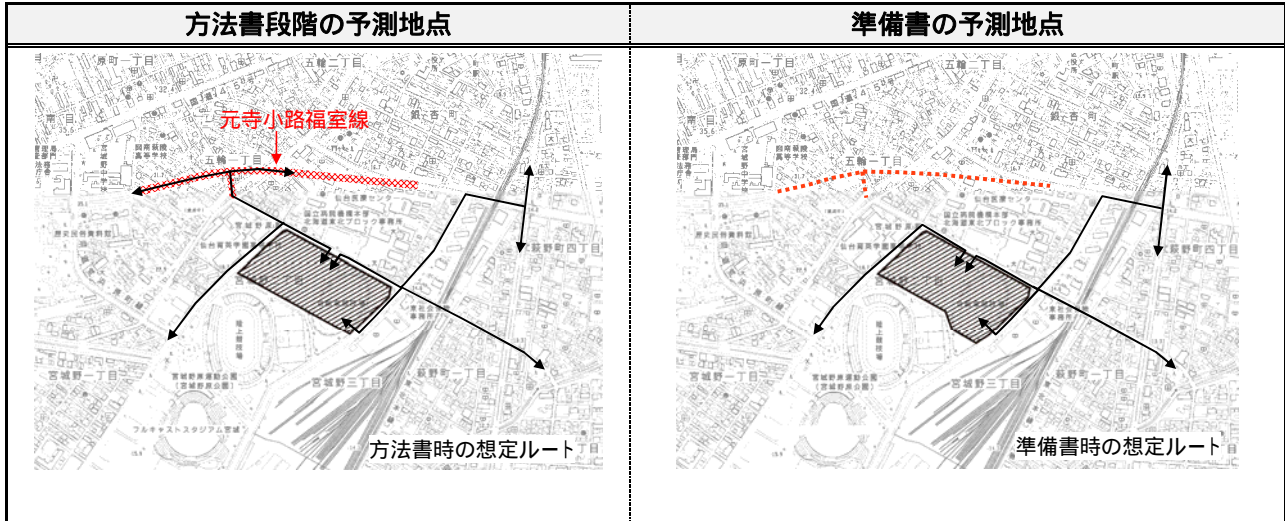


図 4.3-1 方法書段階及び準備書の走行ルート

表 4.3-1 方法書段階及び準備書の予測地点

地点番号	調査地域及び調査地点
1	市道 元寺小路福室(その6)線 (宮城野区五輪1丁目地内)
2	市道 国立仙台病院南線 (宮城野区宮城野2丁目地内)
3	市道 八軒小路原町坂下線 (宮城野区宮城野2丁目地内)
4	市道 宮城野原広岡線 (宮城野区宮城野2丁目地内)
5	市道 宮城野街路3号線 (宮城野区萩野町4丁目地内)

地点は図 4.1-2-1 及び図 4.1-3-1 に示す。

地点番号	調査地域及び調査地点
3	市道 八軒小路原町坂下線 (宮城野区宮城野2丁目地内)
4	市道 宮城野原広岡線 (宮城野区宮城野2丁目地内)
5	市道 宮城野街路3号線 (宮城野区萩野町4丁目地内)

地点は図 4.1-2-2 及び図 4.1-3-2 に示す。

(2) 自然との触れ合いの場における調査内容の追記

方法書では、現地調査を3季（夏季，秋季，冬季）としていたが，春季調査を実施し，その結果を追記した。

表 4.3-2 自然との触れ合いの場における現地調査の変更内容

方法書記載内容	変更後の対応
・調査時期は，3季（夏季，秋季，冬季）とする。	・調査時期は，4季（夏季，秋季，冬季，春季）とした。

5. 関係地域の範囲等

5. 関係地域の範囲等

5.1. 計画地周辺地域の仙台市の中での位置付け

仙台市の上位計画である「仙台市総合計画」、 「仙台市環境基本計画」、 「仙台市みどりの基本計画」における計画地周辺地域における位置づけを以下に示す。

「仙台市総合計画」(平成 23 年 3 月仙台市)

仙台市総合計画の“基本構想”においては、21 世紀半ばに向けて仙台がめざす都市の姿を示している。“基本構想”では、仙台が培ってきた都市の個性を、市民と行政の協働によって発展させた姿として、「自然と調和し持続可能な潤いの都」などの 4 つの都市像が掲げられている

また、“基本計画”の分野別計画においては、「潤いの都・活力の都の実現をめざす分野」での「自然と共生する都市づくり」のための基本的施策として、「豊かな自然環境の保全」、「緑と水のネットワークの形成」、「身近で魅力的な公園の整備」、「風格ある景観の形成」が示されている。

「仙台市環境基本計画(杜の都環境プラン)」(平成 23 年 3 月 仙台市)

「杜の都環境プラン」では、都市構造や都市空間、経済・産業、社会のあり方の視点から持続可能な環境都市の将来イメージが描かれ、地形や自然特性、土地利用の状況等を踏まえ、5 つの地域ごとの基本的な土地利用の方向性や環境に配慮すべき事項など基本的な指針が示されている。

計画地は、「市街地地域」に該当する。「市街地地域」での環境配慮の基本方針は、「都市機能の集積や土地利用の高度化など市街地の計画的な形成に努め、資源・エネルギーの効率的な利用と郊外部の自然環境の保全を図る」とされている。

「仙台市みどりの基本計画」(平成 24 年 7 月 仙台市)

「仙台市みどりの基本計画」では、特に重点的に緑化を進めるべき地区については、「重点的に緑化の推進に配慮を加えるべき地区(緑化重点地区)」に指定している。

計画地は、計画における『「百年の杜」将来像』では、現段階では都市公園あることから、「みどりの拠点」に該当する。「みどりの拠点」は、市民ニーズに対応した多様な公園をつくる施策方針が示されている。

5.2. 関係地域の範囲

関係地域の範囲は、表 5.2-1に示す調査・予測範囲等の考え方を踏まえ、本事業の実施により受け
る可能性のある影響の程度を勘案し、関係地域を対象事業計画地から 1,500mと設定した。

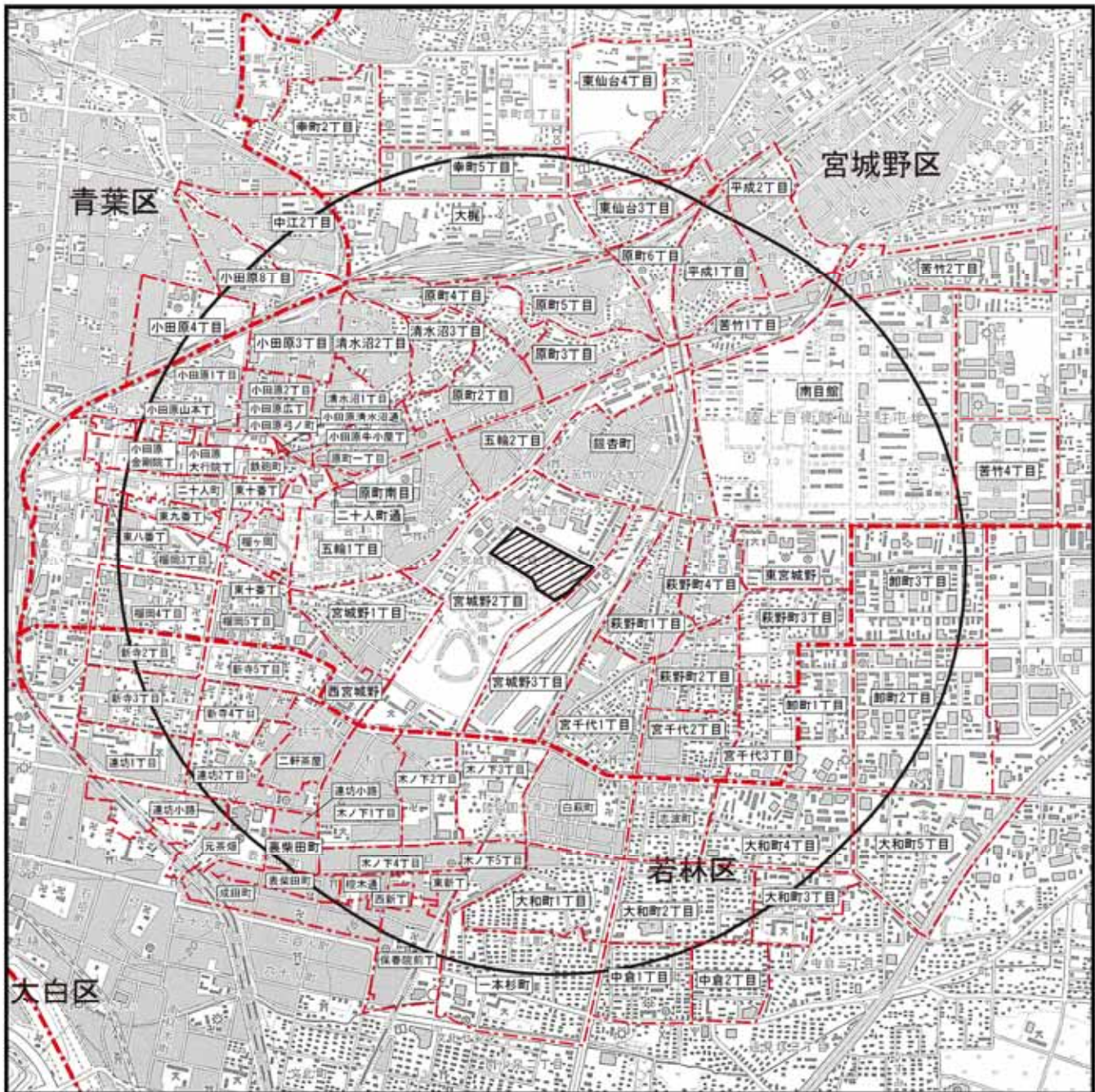
関係地域の範囲及び該当する町丁名を表 5.2-2及び図 5.2-1に示す。

表 5.2-1 調査・予測範囲等の考え方

項目	調査・予測範囲等の考え方	敷地境界からの距離
大気質	本事業により大気質の変化が想定される地域とし、工事による建設機械、供用後の施設の稼働の稼働および自動車交通による排出ガスの影響が考えられるため、建設機械や施設及び自動車交通による排出ガスの最大着地濃度等を踏まえた範囲とする。	500m 程度
騒音・振動	本事業により騒音・振動レベルの変化が想定される地域とし、工事中の建設機械、供用後の施設の稼働及び工事中や供用後の運搬・利用等の自動車経路で騒音・振動の影響が考えられる範囲とする。	200m 程度
低周波音	本事業により低周波音の音圧レベルの変化が想定される地域とし、事業の実施に伴い発生する低周波音の大きさやその距離減衰を勘案して設定するものとし、騒音や振動と同様の範囲とする。	200m 程度
水質	本事業により有害物質及び感染性物質の発生が考えられる地域とする。	対象事業計画地
水象(地下水)	本事業による掘削工事及び供用後に井水を利用する可能性があることから、地下水への影響が想定される範囲とする。	400m 程度
水循環	本事業による工作物等の出現により、水循環に影響を及ぼすと想定される範囲を設定する。	対象事業計画地
地形・地質	本事業により地形・地質に影響を及ぼすと想定される範囲とする。	200m 程度
地盤沈下	本事業における地下掘削等により、地盤沈下の影響が想定される範囲とする。	400m 程度
電波障害	本事業による建築物の出現により電波障害が想定される範囲とする。	100m 程度
日照阻害	本事業による建築物の出現により日照の変化が想定される範囲とする。	400m 程度
風害	本事業による建築物の出現により局所的な強風の発生が想定される建築物高さの1~2倍程度を含む範囲とする。	150m 程度
植物・動物	本事業により樹木・樹林地等(緑の量)や動物(鳥類)の生息環境の変化等の影響が想定される範囲とする。	200m 程度
景観	本事業による建築物の出現により不特定多数の人が利用する眺望地点からの眺望の変化が想定される範囲(中景域)とする。	1.5km 程度
自然との触れ合いの場	本事業により自然とのふれあいの場に対する影響が想定される範囲とする。	500m 程度
廃棄物等	本事業により工事中及び施設供用に伴う廃棄物等の発生が考えられる地域とする。	対象事業計画地
温室効果ガス	本事業により工事中及び施設供用に伴う温室効果ガスの発生が考えられる地域とする。	対象事業計画地
その他温室効果ガス	本事業により工事中及び施設供用に伴うその他温室効果ガスの発生が考えられる地域とする。	対象事業計画地

表 5.2-2 関係地域

区名	町丁目名	区名	町丁目名	区名	町丁目名
青葉区	小田原4丁目	宮城野区	榴岡3丁目	若林区	新寺2丁目
	小田原8丁目		榴岡4丁目		新寺3丁目
	中江2丁目		榴岡5丁目		新寺4丁目
			東八番丁		新寺5丁目
			東九番丁		連坊1丁目
			東十番丁		連坊2丁目
			二十人町		連坊小路
			鉄砲町		元茶畑
			小田原1丁目		木ノ下1丁目
			小田原2丁目		木ノ下2丁目
			小田原3丁目		木ノ下3丁目
			小田原山本丁		木ノ下4丁目
			小田原広丁		木ノ下5丁目
			小田原大行院丁		裏柴田町
			小田原弓ノ町		表柴田町
			小田原清水沼通		成田町
			小田原牛小屋丁		二軒茶屋
			小田原金剛院丁		卸町1丁目
			榴ヶ岡		卸町2丁目
			五輪1丁目		卸町3丁目
			五輪2丁目		控木通
			宮城野1丁目		西新丁
			宮城野2丁目		東新丁
			宮城野3丁目		保春院前丁
			清水沼1丁目		白萩町
			清水沼2丁目		志波町
			清水沼3丁目		一本杉町
			原町1丁目		大和町1丁目
			原町2丁目		大和町2丁目
			原町3丁目		大和町3丁目
			原町4丁目		大和町4丁目
			原町5丁目		大和町5丁目
			原町6丁目		中倉1丁目
			西宮城野		中倉2丁目
			二十人町通		
			原町南目		
			幸町2丁目		
			幸町5丁目		
			東仙台3丁目		
			東仙台4丁目		
			大槻		
			平成1丁目		
			平成2丁目		
			苦竹1丁目		
			苦竹2丁目		
			苦竹4丁目		
			南目館		
			銀杏町		
			東宮城野		
			萩野町1丁目		
			萩野町2丁目		
			萩野町3丁目		
			萩野町4丁目		
			宮千代1丁目		
			宮千代2丁目		
			宮千代3丁目		



凡例





-  : 対象事業計画地
-  : 関係地域の範囲(対象事業計画地から1500mの範囲)
-  : 区境界
-  : 町丁目界

図 5.2-1 関係地域の範囲



S=1:25,000

